菊池で今、キャンプが熱い！

屋外で楽しめるレジャーとして注目されるキャンプ。市内でもアウトドアショップのオープンやキャンプイベントが行われるなど関心が高まっています。

【問い合わせ先】商工観光課 ☎0968(25)7223

コロナ禍で楽しめるキャンプ

近年、大きなブームとなっているキャンプ。屋外で密を避けられることもあり、注目が集まっています。富出分区にある「LATOBASE（ラトベース）」ではキャンプをテーマにしたマルシェを開催。飲食店の出店ほか、キャンプ用品の販売も行われました。当日は家族連れを中心に多くの人たちでにぎわうなど、市内でもキャンプへの関心が高まっています。

「コロナ禍でも安心して楽しめるイベントを企画しました」と話すのは、㈱LaTo（ラト）の森本真弘（まさひろ）さん・和（のどか）さん夫妻（富出分）。元牛舎をリノベーションしたLATOBASEで収穫体験やワークショップなどを行うほか、広場を開放してキャンプスペースを整備しています。「ボルタリングや遊具などキッズスペースもありますので、親子で気軽に遊びに来てほしいです」と和さんは笑顔を見せます。

キャンプマルシェには大琳寺区で5月にオープンしたアウトドアショップ「WOODS（ウッズ）」も出店。九州初のアウトドア用品ブランドの取り扱いもあり、初心者から上級者まで楽しめます。山下（やました）卓店長は「菊池は自然が豊かでアウトドア活動ができる場所がたくさんあります。多くの人に魅力を伝えていきたいですね」と話しました。

株式会社LaTo
㊧から **森本 和**さん、**真弘**さん夫妻

WOODS（ウッズ）菊池店店長
山下 卓（やました すぐる）さん

市内にはキャンプ場が充実しています。コロナ禍の今こそ、身近な施設で自然を満喫しませんか。アウトドアショップと併せて紹介します。

ドラゴンキャンプ場
龍門916　☎0968(27)0011
https://www.doragoncampsite.com/

四季の里旭志
旭志麓2934-10　☎0968(37)3939
https://www.shikinosato.info/

ママトコキャンプ
七城町蘇崎1310-3　☎0968(41)5091
https://mamatoco.co.jp/

7月1日、レストラン「ママトコキッチン」の隣にキャンプフィールドがオープンしました。

リバーサイドパーク
七城町林原962-1　☎0968(26)4800
http://www.onsendome.com/
別荘風のコテージが7棟あります。

竜門ダム風の広場キャンプ場
☎0968(25)7241(土木課)
ダムの畔にあり、ロケーション抜群です。

菊池渓谷水の駅プレジャーパーク
原2869　☎0968(41)9626
https://mizunoeki-kikuchi.com/
施設内の芝生広場でデイキャンプが楽しめます。

熊本県立菊池少年自然の家
原4885-5　☎0968(27)0066
http://www.k-seishonen.com/kikuchi/index.html
施設内にはキャンプスペースがあり、一人でも家族でも利用できます。

WOODS 菊池店
大琳寺27-1　☎0968(23)6030
https://www.dns-jp.co.jp/woods/
「野遊び」をもっと楽しむためのアウトドアグッズが充実。取り扱いブランドも多数あります。

インタビュー ドラゴンキャンプ場（ロンロン館／竜門ダム）

㈱MOFF（モフ）取締役
米村勇一郎（よねむら ゆういちろう）さん

気軽にキャンプを楽しんで

竜門ダム周辺地域の活性化を目指して、昨年9月にオープンしました。宿泊とデイキャンプの区域を分けて、利用しやすい環境を整えています。手ぶらで来てもキャンプができるように、テントや焚き火台などの貸し出しもしています。キャンプ初心者の人も気軽に遊びに来てほしいですね。

インタビュー 四季の里旭志

㈱シェルパ代表取締役
阿南大吉（あなん だいきち）さん

さまざまな施設でお出迎え

今年の4月から指定管理者として運営しています。BBQ小屋や9種類の動物と触れ合える広場など、複合レジャー施設として楽しむことができます。本館には「シェルパ四季の里旭志店」があり、登山アイテムやキャンプ用品をそろえています。自然いっぱいの四季の里旭志で皆さんをお待ちしています。